

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和06年09月27日

計画の名称	入間市における安全・安心・快適なまちづくり（防災・安全）														
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	入間市														
計画の目標	計画的に公共下水道の地震対策・老朽管対策・浸入水対策を実施して、社会資本の機能向上を図り、快適で安全・安心なまちづくりを構築する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2,593	A	2,593	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H30当初）	（R2末）	（R4末）
1	下水道総合地震対策計画に基づく、下水道管路施設の耐震化済延長（率）を0km(0%)(H30)から6.1km(100.0%)(R4)とする。			
	下水道総合地震対策計画に基づく耐震化率 耐震化済延長（0.0km）／耐震対策対象延長（6.1km）	0%	21%	100%
2	ストックマネジメント計画に基づく管路施設調査済延長（率）を0km(0%)(H31)から8.0km(100.0%)(R4)とする。			
	下水道ストックマネジメント計画に基づく管路施設調査延長 管路施設調査済延長（0.0km）／管路施設調査対象延長（8.0km）	0%	50%	100%
3	雨天時浸入水対策計画を策定する(R3)。			
	雨天時浸入水対策計画策定率 雨天時浸入水対策計画策定件数／雨天時浸入水対策計画を策定すべき件数（1件）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	入間市	直接	入間市	-	改築	下水道総合地震対策事業	耐震診断・詳細設計・耐震化 工事（管渠 汚水 / 雨水）	入間市	■	■	■	■	■	2,026		策定済	
		総合地震対策																		
	A07-002	下水道	一般	入間市	直接	入間市	-	改築	下水道ストックマネジメ ント支援事業	調査・点検、詳細設計、改築 工事（管渠 汚水 / 雨水）	入間市		■	■	■	■	550		策定済	
		ストックマネジメント																		
	A07-003	下水道	一般	入間市	直接	入間市	管渠（ 汚水）	改築	通常の下水道事業	雨天時浸入水対策計画策定	入間市					■		17		-
		雨天時浸入水																		
											小計							2,593		
											合計							2,593		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

入間市上下水道審議会へ報告し、意見を求めた。

事後評価の実施時期

令和6年3月18日

公表の方法

市公式ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・下水道総合地震対策事業では耐震診断業務や耐震化工事により耐震化済延長が約18.9kmとなり、地震時における下水道管路施設の機能強化が図られるとともに、安全性が向上した。
・下水道ストックマネジメント支援事業では、管渠内調査を約11.9km実施したことにより管渠内の状態を把握することが出来た。
・雨天時浸入水対策計画の策定により不明水調査を計画的に実施することが出来るとともに、必要に応じた修繕や改築工事を計画的に進めて行くことが出来る。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

・下水道地震対策事業は引き続き重要な幹線等に対して計画的に耐震診断業務を進め、耐震対策が必要と判定された管路施設の耐震化工事を行い耐震化事業の推進を図る。
・下水道ストックマネジメント事業は計画的に調査を進め、必要に応じて修繕改築計画の策定や修繕・改築工事を実施し既存施設の維持管理を図る。
・雨天時浸入水対策計画に基づき計画的に調査を進め、必要に応じて修繕等を実施し不明水対策の推進を図る。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道総合地震対策計画に基づく、下水道管路施設の耐震化済延長（率）を0km(0%) (H30)から6.1km(100.0%) (R4)とする。		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	ストックマネジメント計画に基づく管路施設調査済延長（率）を0km(0%) (H31)から8.0km(100.0%) (R4)とする。		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
3	雨天時浸入水対策計画を策定する (R3)。		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	